

# Voltaic バッグ (リュック) に関するよくあるご質問とそれに対する回答

(監修・作成: AC Gears, USA)

## 全般的な FAQ

- **どのような機器を充電できますか？**  
「バックパック」、「コンバーター」、「メッセンジャー」は、ほとんどの携帯電話、携帯音楽プレーヤー、デジタルカメラ、携帯 GPS を充電できます。「ジェネレーター」は、それらに加えてノート PC や大型デジタルカメラの充電も出来ます。
- **バッテリーパックは何のためにあるのですか？**  
バッテリーパックに電気が蓄えられていると、屋内にいてもあるいは屋外で日射が不足している状況でも、機器を充電できます。バッテリーパックへの充電は、solar パネルからも家庭用のコンセントから出来ます。
- **バッグ (リュック) が濡れたらどうなりますか？**  
solar パネルは防水性能がありますので大丈夫です。リサイクル PET を原料とする繊維の外皮も防水です。しかし、水はジッパーや縫い目から浸み込んできますのでリュックやバッグの中味が濡れてしまうことがあります。付属品のなかで唯一濡れて悪影響が出るのはバッテリーパックです。このバッテリーパックとあなたの機器は水濡れにならないように注意する必要があります。
- **solar パネルを取扱う上で、どのような注意点がありますか？**  
solar パネルの表面を傷つけると、solar セルに当たる日射量が減少して、結果的に発電量も減少することになります。ですから、solar パネルを傷つけないように細心の注意が必要です。ただ、solar パネルは日射を受けた時、そのような傷が溶けてしまう物質でコーティングしてあります。
- **solar パネルは壊れやすいですか？**  
solar パネルは、普通に使用して破損することはありません。少々の落下や折り曲げには十分持ちこたえられます。もし石ころをぶついたり足で踏みつけたりして solar セルが割れた場合は、当然発電される電力量は減少します。3つのパネルはそれぞれ独立して動作しますので、そのうち1つの発電量が減少しても、残りの2つが正常に動作しますので携帯機器の電力は十分カバーできますが、充電時間が長くなることとなります。
- **この商品がどのような理由でエコ志向であると言えるのですか？**  
solar 発電はあきらかに発電方法として環境にやさしいと言えます。ただし、公平な見方をするならば、solar 発電による発電量はすべての発電量なかにも占める割合がかなり少ないので、夏期にエアコンを切るとか、冬期にエアコンの設定温度を下げるとかした方が多分よりインパクトとがあると言えます。  
  
しかし、他にの利点があります。まず、使い捨ての乾電池の量を減らすことが出来ます。実際、乾電池は少量の発電するのにあまりに多くの資源を必要とします。それに比べて、太陽エネルギーはほとんど無限です。  
  
更に、solar 発電の利点をよりいっそう知らしめるのに役立ちます。事実、この発電機は太陽光によって発電され、軽量 (パネルとバッテリーパックを合わせても 450gram 以下) で持ち運びができてしかも堅牢にできています。このような利点を実際に説明できるわけです。
- **ロゴに組み込まれている LED は何を表示するものですか？**  
ロゴの LED が光っている時は、solar パネルが発電していることを示しています。しかし、solar パネルが十分な電力を送ってバッテリーを充電しているかどうか調べるためには、バッテリーパックをチェックする必要があります。

## 充電に関する FAQ

- **機器を充電するのにどれくらいの時間がかかりますか？**

バッテリーパックがフル充電されている場合は、普通の携帯電話ならば、カーチャージャーで充電する場合と同じくらいの時間、すなわち、携帯電話によって若干の違いはありますが、だいたい2時間くらいで充電できます。バッテリーパックはいつも充電の状態にしておいて、必要な時に機器をすぐに充電できるようにしておくのが理想的です。

バッテリーパックが充電されてなくて、太陽光だけで充電しようとする場合は、携帯電話ならば4から6時間かかります。曇っている場合やパネルを太陽光に対して最も適切な角度にしていない場合はさらに時間がかかります。下の表はおよその充電時間を表していますが、機器の持っている内臓電池によっても変わります。下表は充電時間の目安です。

機器の種類	太陽光による充電時間
付属のバッテリーパック	8-10 時間
携帯電話	4-6 時間
デジタルカメ	4-8 時間
携帯 GPS	4-6 時間
携帯音楽プレーヤー	5-6 時間

- **どのようにしたら最も効率よく発電充電できるでしょうか？**

発電量を最大にするには、solar パネルを太陽光に対して直角にすることです。太陽光が直接当たらない状態だったり、角度が直角ではない場合は発電量は最大量から 20%の減になります。太陽光をほとんど受けない角度にした場合は、最大で 90%減になります。

- **Voltaic バッグ (リュック) は iPod を充電できますか？**

はい、できます。ほとんどのモデルは iPod に付属する USB ケーブルを使って充電できます。バッテリーパックに付属の USB アダプターを差込みます。この時、バッテリーパックは 5V に設定しなければなりません。そして、USB アダプターに iPod の USB ケーブルを差込みます。

いくつかの iPod の古いモデルの場合、付属の iPod アダプターが使えます。これを使う場合はバッテリーパックは 7.2V に設定しなければなりません。

iPod Photo 以外のほとんどすべての機種は iPod 用のカーチャージャーを使ってでも充電できます。バッテリーパックを 7.2V に設定して付属のカーチャージャー-socket をバッテリーパックに差込みます。そして、iPod 用のカーチャージャーを socket に差込みます。

- **バッグ (リュック) のショルダーバンドに取り付けた機器や別のポケットに入れた機器にも充電できますか？**

はい、できます。ショルダーバンドからバッテリーパックまでケーブルが伸びていて、そのケーブルをバッテリーパックの "DC OUT" に差込めばショルダーバンドに取り付けた機器を充電できます。

ケーブルがバッグ (リュック) を通過して伸ばせるように穴が数箇所空けられてあります。バッテリーパックから出た付属のパワーアウトケーブルをそれらの穴からメインポーチや右側のポケットにめぐるることができます。

- **バッテリーパックが電池切れとなってしかも機器を充電しなければならない時どうしたらいいですか？**

バッテリーパックを再充電しなければなりません。バッテリーパックを充電する方法は、solar パネルから加えて、AC チャージャーを使って家庭用コンセントからとカーチャージャーを使って車からもできます。

急いでいるなら、solar パネルの電力を使う場合は、バッテリーパックをフル充電をする必要はありません。バッテリーパックがある程度充電（バッテリーパックのLEDが黄色になる）されたなら、機器をつなげて充電を始めることができます。

携帯電話の電池も切れてしかもバッテリーパックも電池切れの場合は、solar パネルとつながったバッテリーパックに機器をつなげて、充電しながら電話をかけることもできます。

- **私の機器は充電できません。どうしたらいいでしょうか？**

まず、取扱説明書を見てください。バッテリーパックが充電されているにもかかわらず、機器が充電できないならば、使っているアダプターが正しいか、バッテリーパックの設定電圧が正しいかを確認してください。それでも充電できない場合は、機器が機器付属のチャージャーしかサポートしていないか、特別な電圧でしか動作しないかということが考えられます。

その場合は、機器専用のカーチャージャーを使って充電する方法があります。そのカーチャージャーをカーチャージャーsocket に差込んで充電します。

- **機器を充電したいけれど、太陽が沈んでしまっていたらどうしたらいいでしょうか？**

ポルティックバッグ（リュック）にバッテリーパックが付属しているのは、そのような場合に対処できるようにするためでもあるのです。バッテリーパックはsolar パネルによって発電された電気を必要な時に使われるまで蓄えることができ、約1ヶ月間は電気を保持できます。太陽光がなくても、バッテリーパックが充電されている場合は機器を充電できます。

バッテリーパックは付属のACチャージャーを使って家庭用コンセントからも充電できますし、やはり付属のカーチャージャーで車からも充電できます。このように、様々の電源を利用して、バッテリーパックをフル充電しておくことができます。

## アダプターに関する FAQ

---

- **わたしの機器にどのアダプターが適合するか、どのようにしたらわかりますか？**  
Voltaic パック（リュック）に付属しているアダプターは多くの機器に対応していて、ホームページのアダプターのページに一覧表が載っています。しかし、各アダプターは、一覧表に載っている機器以外にも対応しています。（特に、ユニバーサルアダプターの場合は）一覧表には、写真と仕様も記載されていますので、どれがあなたの機器に適合するアダプターかを見つけるのに役立ちます。
- **わたしの機器に適合するアダプターがない場合はどうしたらいいですか？**  
その機器専用のカーチャージャーあれば OK です。バッテリーパックの電圧を 7.2V に設定してカーチャージャーをバッテリーパックにつなげたカーチャージャー-socket に差込みます。7.2V 以上の電圧が必要な大型機器の場合は、カーチャージャー-socket を solar パネルに直接つなげれば 10V, 400MA の出力を得ることができます。

もう 1 つの方法は、付属の USB アダプターを使う方法です。USB チャージャー（ケーブル）のある機器は、この方法で充電できます。付属の USB アダプターをバッテリーパック（5V に設定）に差込み、さらにその USB アダプターに USB チャージャーを差込みます。

- **付属のユニバーサル・アダプター（プラグ）を使う時の注意点はありますか？**  
それらの付属のアダプター（プラグ）は多くの機器に対応しているいわゆる標準サイズのものですが、機器はかならず DC プラグ側に適合電圧が表示されていますので、アダプターを差込む前に、かならずそれをチェックしてバッテリーパックをその電圧に設定してください。

それと、もう 1 点、ほとんどの機器は極性を DC プラグ側に表示してありますが、ユニバーサル・アダプターの極性はセンター・プラスです。、機器の多くはセンター・プラスですが、その点もチェックしてください。もし、センターマイナスの場合はユニバーサル・アダプターは使えません。

## バッテリーパックに関する FAQ

---

- **バッテリーパックを何Vに設定したら良いかはどのようにしたらわかりますか？**

個別の機器の適正電圧・電流などは、機器の取扱説明書、機器本体、チャージャーに表示されています。

多くの携帯電話は、ユニバーサル・アダプター（プラグ）を使う場合は、5Vに設定してください。USBアダプターを使ってUSBチャージャーで充電する場合も5Vです。カーチャージャーを使う時は7.2Vです。

複数の電圧に対応している機器もありますが、その場合は、一番低い電圧に設定してください。

**注意！ 適正電圧を超える電圧で使用すると、機器がこわれることがあります。使用前に、かならず適正電圧を調べてください。**

- **7.2V以上の電圧が必要な時はどうしたらいいですか？**

バッテリーパックが出力できる最大電圧は7.2Vです、大型カメラのように7.2Vを超える電圧が必要な機器があります。その場合は、カーチャージャーで対処します。カーチャージャーsocketをsolarパネルに直接つなげて、それにカーチャージャーを差込みます。そうすると、10V 400mAの電力を取得することができます。

- **バッテリーパックの充電量はどのようにしたらわかりますか？**

バッテリーパックの前面に充電量を検査する"TEST"ボタンがついています。このボタンは充電中に機能しませんので、solarパネルからのケーブルは抜いてからボタンを押してください。電池切れに近づくと赤色になります。フル充電で緑色に、フル充電ではない場合は、黄色です。

- **バッテリーパックの充電中表示用ライトはどのように表示されますか？**

充電中にライトは光ります。solarパネルで充電中の場合は緑色に光りますが、これはゆっくりと充電されているという意味です。（充電が完了しても緑色です。）家庭用電源コンセントからACチャージャーを使って充電する場合や、カーチャージャーを使って車から充電する場合は最初赤色に光ります。これは、急速に充電されていることを意味します。充電が完了すると緑色に変わります。

- **付属のアダプターが私の機器に適合してる場合は、そのアダプターを使えば、かならず充電できるということでしょうか？**

必ずしも、そうではありません。まず、あなたの機器の適正電圧がバッテリーパックの電圧の合わないことがあります。それと、メーカーがメーカーのチャージャーを家庭用電源あるいはPCからの充電しかできないように設計していることがあります。（たとえば、Nokiaの場合）その場合は、機器で使えるカーチャージャーを購入しなければなりません。それをカーチャージャーsocketに差込めば充電できます。

---

VOLTAIC<sup>™</sup>はVoltaic-Systems, Inc USAの登録商標で、世界共通の関連法規で全ての権利は保護されています。ここに書かれている情報は、AC Gears USA and Audio Cubes Inc Japanによって、ここにある内容の目的で作成されたものであり、それ以外の目的で、許可なく複写、転載、配布することはできません。